

性能仕様一覧

ユーザー意向の加増/減なリ外変更・追加は別途承ります。

仕様	機種	全自動切断機 SA-381PC型 シンプルカッター2	全自動切断機 SA-382型 高精度シンプルカッター
最大切断力 最大切断負荷能力		カッター歯車比を仕様に合わせて選択 1/1 (高速) : 1/1.4 (標準) : 1/2 (高トルク) 1/1高速型の場合 133kg IV38sq : WL系100sq 1/1.4標準型の場合 267kg IV60sq : WL系150sq 1/2高トルク型の場合 534kg IV100sq : WL系200sq 最大外径φ30mm : 最大幅45mm	カッター歯車比を仕様に合わせて選択 1/1.4 (標準) : 1/2 (高トルク) 1/1.4標準型の場合 520kg IV100sq : WL系200sq 1/2高トルク型の場合 740kg IV150sq : WL系250sq 最大外径φ35mm : 最大幅45mm
最大加工能力		1/1高速型の場合 1M・2033本/時 : 3M・1232本/時 1/1.4標準型の場合 1M・1457本/時 : 3M・994本/時 1/2高トルク型の場合 1M・980本/時 : 3M・746本/時	1/1.4標準型の場合 1M・1001本/時 : 3M・758本/時 1/2高トルク型の場合 1M・883本/時 : 3M・688本/時
測長方式		サーボモーターのパルス数による測長	測長ローラーのエンコーダーパルス数による測長
測長バラ付き精度		±0.2% (当社標準サプライ装置使用時)	±0.1% (当社標準サプライ装置使用時)
切断長		1~210,000mm (最大210M)	
速度・加減速時間		送り速度 0.1M/秒~2.0M/秒 : 加減速時間 0.4秒~5.0秒	
機械寸法		470×345×365 (幅×高さ×奥行き) 約60kg	560×440×450 (幅×高さ×奥行き) 約70kg
電源		単相100V 400W 7A	単相100V 450W 7A
入出力信号		非常停止入出力各1・再スタート入力1・ 口出運転出力1・予備1	非常停止入出力各1・再スタート入力1・ 口出運転出力1・ローラー回転中出力1
パソコン通信		RS-232Cによるパソコン通信可能「SA-381/PC型通信システム」付属 (Windows Excelファイル) 9ピン(メス)ケーブル付属	
メモリ機能		通常運転50件・連続運転10件・口出運転50件	
自動運転モード		通常運転・連続運転・口出運転・ポイントスタート運転 (1~50ポイント)	

*最大加工能力の加工条件は 最高送り速度2.0M/秒 : 加減速時間0.6秒 です。



架台はオプションです



電線の未来を線引きする

貴社のニーズに応える研鑽をしております。何事もお相談下さい。

大川三基株式会社
〒144-0045 東京都大田区南六郷 1-2-0-8

03-3735-7131

URL <http://www.okawasanki.co.jp/>

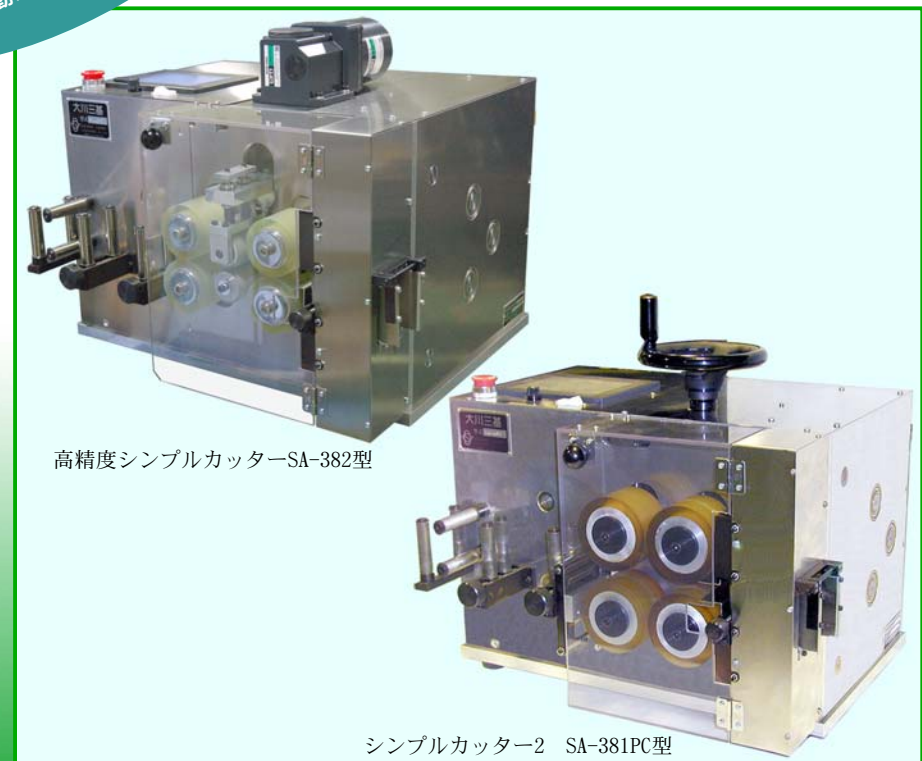
2007年9月現在

ELECTRIC WIRE AUTO CUTTING MACHINE SA-381PC型 / SA-382型

シンプルカッター

単純であるが故永きパートナーとなる

全自動ケーブル測長切断機



高精度シンプルカッターSA-382型

シンプルカッター2 SA-381PC型

SA-382型
機械寸法 : 560×440×450(幅×高×奥) 重量 : 70kg
電源 : 単相100V10A 操作 : 対話型ケーブル方式

SA-381PC型
機械寸法 : 470×345×365(幅×高×奥) 重量 : 60kg
電源 : 単相100V10A 操作 : 対話型ケーブル方式

大川三基株式会社
OKAWA SANKI INDUSTRIAL CO., LTD.

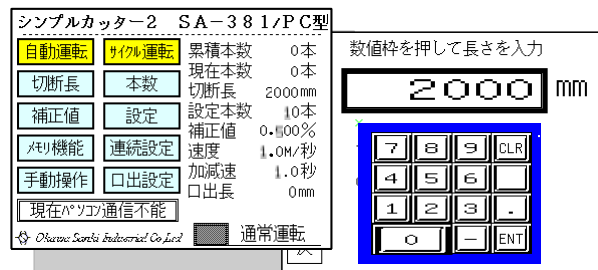
仕様と管理、多才なケーブル切断機

最大外径φ35 幅45mm 最長210M

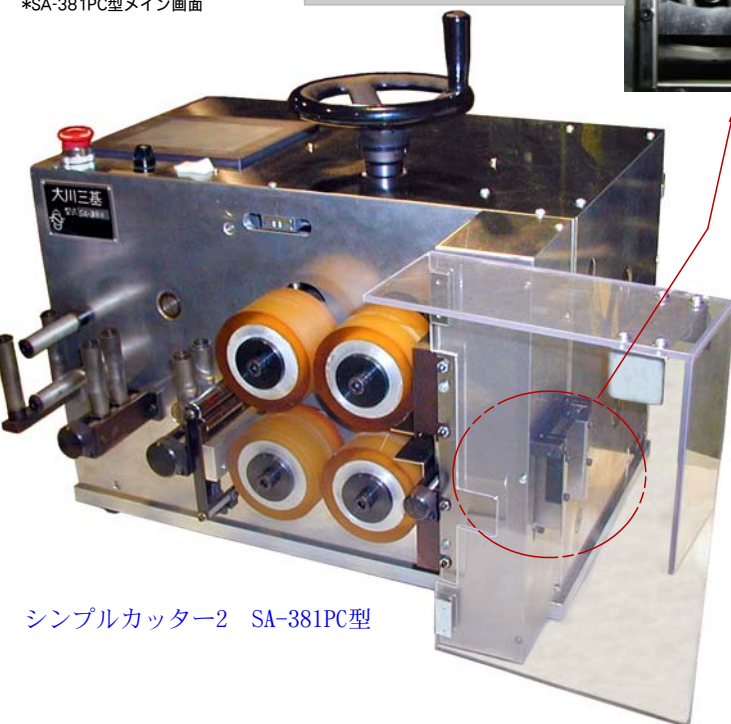
4種類の運転モードとパソコン接続

4ローラー駆動の力と精度

単純操作のタッチパネル



*SA-381PC型メイン画面

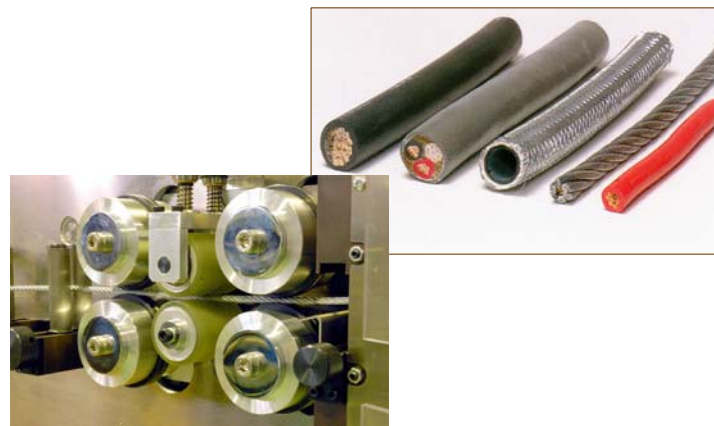


シンプルカッター2 SA-381PC型

測長エンコーダーローラー



高精度シンプルカッターSA-382型



ロープワイヤー送り例 SA-382型

特徴

- 4ローラー駆動送りで、軟硬材の電線や凸凹の電線でも正確に測長します。
- 電線を引っ張る力は30kg、太物電線も容易に対応できます。
- 操作はタッチパネルを採用していますので、何方でも簡単に操作・設定ができます。
- 最大切断長210Mの切断仕様。
- 特殊形状の切断刃は、フラットケーブルも直角に切断できチューブ・適用範囲の太物電線の場合でも、切断刃の交換は必要ありません。
- ローラー圧力は常に一定の圧力でセットできる為、再現性のある測長バラ付き精度が求められます。
- ローラーは自動開閉のですので、常に一定の圧力でセットでき、再現性のある測長バラ付き精度が求められます。
- 測長はエンコーダーローラーで行いますので、スリップ誤差が無く高精度の測長バラ付き精度です。
- 切断長補正値は電線の軟硬材質による測長精度の再現性を約束します。
- 運転モードは「通常運転」「連続運転」「口出運転」「ポイントスタート運転」の4モード選択ができます。
- メモリ機能は通常運転50件、連続運転10件、口出運転50件で、番号登録の他メモリ名称を英数字8文字以内で登録が可能です。また、削除機能もあります。
- パソコンと接続し、Windws Excelファイルの「通信システム」アプリケーションでデータ送受信、運転、データ管理ができます。

●印はSA-382型のみ対応

こんな時「連続運転」「ポイントスタート運転」

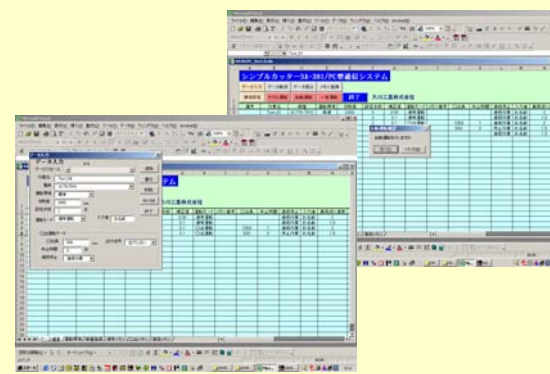
データ一覧		休止時間 3.0秒	
No	切断長 本数	No	切断長 本数
1	1000 5	11	0 0
2	1500 2	12	0 0
3	2000 4	13	0 0
4	3000 1	14	0 0
5	0 0	15	0 0
6	0 0	16	0 0
7	0 0	17	0 0
8	0 0	18	0 0
9	0 0	19	0 0
10	0 0	20	0 0

「連続運転」登録条件の一覧画面

連続運転とは、切断条件（切断長・本数）を最大20種類以内で登録して、各種の切断条件を連続して行う運転方法です。予め切断条件を最大20件迄の範囲で登録を行い、運転範囲を運転番号で**~**と指定します。自動運転を行いますと、指定された運転範囲の作業を連続して行います。

パソコンによるデータ送受信と運転・管理

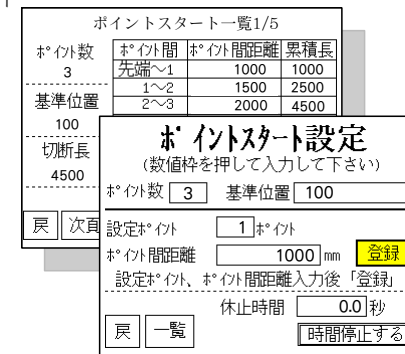
SA-381/PC型は標準でRS-232Cのコネクタが装備されており、「SA-381/PC型通信システム」のアプリケーションソフトが付属されています。アプリケーションソフトをWindows98, Me, 2000, XPにインストールしますとWindows Excelから「SA-381/PC型通信システム」を開くことで、機械との通信ができます。



SA-381/PC型通信システムソフト

ポイントスタート運転とは、測長途中で任意の位置で何回か停止させたい場合に運転モードです。

例えば、切断長4500mmで3箇所にテープ巻をしたい場合、ポイント数を3ポイントに設定して、先端から1ポイント目までを1000mm、1ポイントから2ポイント目を1500mm、2ポイントから3ポイント目を2000mmと設定します。自動運転を行うと、先端から1000mm送って一時停止して、再スタートで次のポイントまで送って再度停止します。このような運転方法がポイントスタート運転です。

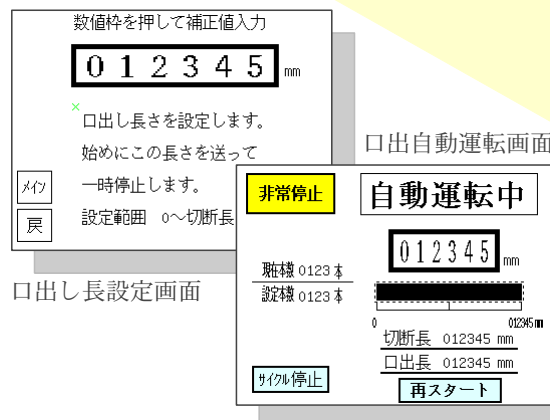


RS-232Cのポート



「切断条件のデータの転送」「機械に現在設定されているデータの読込」「1サイクル運転」「自動運転」「セル選択範囲の一括運転」「各運転モードのメモリ一括登録」「各運転モードのメモリ一括読込」等色々な作業ができます。その他、ユーザー意向によるカスタマイズソフトも別途制作が可能です。

「口出運転」とは・・・



「口出運転」は主に、外部周辺器機の巻き取り機等と連動する為の運転モードで切断長の他に口出し長を設定することで、口出し長分送り出すと、一度送りが停止し再スタート信号による再スタートや、設定された停止時間が経過してからの再スタートを行う運転方法です。再スタートを行う場合に外部に信号を出力させることもできます。

大川三基製品群

- ワイヤーストリッパー各種・ケーブル切断機各種
- シールドカッター・フィードストリッパー
- 半自動中間剥離機・手動中間剥離機
- 自動ドラム巻取り機・ドラムサプライ装置各種
- 自動束線巻き取り機・束線サプライ装置各種
- 連動マーク機など電線加工機各種
- 通信ソフト及びユーザー意向の各種カスタマイズソフト